

● 平成 29 年度 交流会 第 3 回 『小児がん』 ●

講 師：広島大学病院 小児科 川口 浩史 先生

実施日時：平成 29 年 9 月 27 日（水） 14：00～16：00

会 場：農林庁舎（広島県庁敷地内）

対 象 者：小児がんの子どもの家族、支援関係者、関心のある方

参 加 者：家族：3 名 保健師：1 名 歯科医師：1 名 歯科衛生士：5 名

患者会：1 名

担当：西部保健所広島支所

● 講演内容

①小児がんについて

拠点病院、頻度、種類、治療など、白血病について

②退院後の日常生活

退院前に知っておきたいこと、復学、生活リズム

③晩期合併症、妊よう性について

④参考となる資料、ホームページなど

書籍、HP、患者会



● アンケート結果より

<参加のきっかけ>

「こどもの為に知識を得たかった」

「小児がんのお子さんと触れ合うことがあるので、そのサポートになればと思った」

<参加された方の感想>

「分かりやすく、納得できる点が多々あり有意義な講義だった」「参考になる情報を得られた」

「経験者や同じ境遇の方と交流が出来、とても貴重な時間を過ごせました」



● 相談員より一言

ご家族のほかに保健所管轄内の歯科医院より関係者の参加を頂きました。こうして病気のこどもの治療や支援に興味を持っていただけるのは有難い事です。後半の交流会は川口先生、患者会からのピアサポーターさんにも加わっていただきました。参加人数が少なかったのですが、疾患は違えど皆さん境遇が似通っていたこともあり、お話はずきませんでした。

